

2022年度 事業室 青少年育成委員会 方針（案）

委員長／花岡 孝一 副委員長／濱野 文哉 委員会幹事／越田 光春
 委員／川奈野 由花 佐々木 裕朗 太齊 秀平 澤口 慎太郎
 外山 真吾 松橋 祐介 松坂 裕人

委員長 花岡 孝一

1 どのような時代においても地域の担い手となる子供たちが明るく豊かな心を持って成長
 2 していける環境を作っていくことは、大人の責務であり、我々函館青年会議所もこれまで
 3 数々の青少年の健全な成長を支えるための運動をしてきました。昨今のコロナウィルスの
 4 影響により激しく環境が変わっていく今こそ、我々が率先して大人の模範となる姿勢で子
 5 供たちの成長を支えていく行動をしていき地域一体となって子供たちの成長環境を整えて
 6 いく必要があります。

7 まずは、現代の子供たちの現状を把握するために、時代の経過により変化した環境から
 8 受けた影響を比較するとともに、問題点と改善点を共有し、昨今の社会環境に必要とされ
 9 ている青少年育成の在り方を理解することで、我々が率先して子供たちの成長環境を作る
 10 重要性を認識します。そして、我々が目指す青少年育成環境を明確にするために、様々な
 11 意見を議論できる場を作り、人と人とがふれあう経験から得られる子供たちへの影響を学
 12 ぶことで、我々の手で子供たち同士がふれあえる環境を創出する気概を持ちます。さらに、
 13 子供たちの健全な成長を促すために、子供たち自身に人と人とのふれあいから生まれるコ
 14 ミュニケーションを体感してもらい、日常とは違う仲間との友情を感じることで、思いや
 15 りの心や自尊心を育みコミュニケーション能力向上の一助とします。また、我々会員一人
 16 ひとりが子供たちとの交流を深めるために、積極的に子供たちとふれあえるよう行動し、
 17 自身が経験し学んできたことを伝えていくことで、率先して行動する重要性を肌で感じ、
 18 地域の大人の模範となれるよう成長していく契機とします。

19 時代の変化により社会環境が大きく変わっていくなかで、常に子供たちの明るい未来を
 20 考え率先して運動してきた我々は、模範となる行動で地域の大人を巻き込み次代を担っ
 21 ていく子供たちが、明るく豊かな心を育み成長していける環境を構築していきます。

22 事業計画

- 24 1. 3月例会の運営
- 25 2. 6月例会の運営
- 26 3. 新入会員の拡大
- 27 4. 各会員及び出向者への協力
- 28 5. 各種大会・会議への参加

29 年間事業フレーム